

2017年7月13日

Classi 株式会社
代表取締役社長 山崎昌樹

学習支援クラウドサービスの『Classi』 岡山大学とビッグデータ解析による 英単語学習意欲向上のための実証事業を開始

～「マイクロステップスケジューリング法」を活用した個別成果の可視化を実現～

株式会社ベネッセホールディングス（本社：岡山市北区）とソフトバンク株式会社（本社：東京都港区）の合併会社 Classi（クラッシー）株式会社（本社：東京都新宿区）と、岡山大学 寺澤孝文研究室は、岡山県やその他の県の高等学校の1・2年生に対し、「マイクロステップスケジューリング法」を活用した学習意欲向上を検証するための実証事業を6月に開始しました。

今回の事業では、生徒が毎日10分、個々のスマートフォンやタブレットなどで英単語学習をする際、「マイクロステップスケジューリング法」で学習するグループと、英単語帳を順番に学習していく従来型の学習をするグループに分かれ、個々の英語スコアの上昇を比較します。「マイクロステップスケジューリング法」が英単語力の向上にどう効果があるか、また、生徒個別の学習成果を可視化することで、学習意欲向上にどう寄与するかを検証します。

【マイクロステップスケジューリング法とは】

岡山大学の寺澤研究室が取り組んでいる「マイクロステップスケジューリング法」とは、ビッグデータ解析によって、いつどのようなタイミングで学習し、テストをするかをスケジューリングすることにより、個々の正確な学力を測れるようになる、独自のスケジューリング原理を用いた測定法です（寺澤孝文氏が特許を取得）。

これにより、日々の学力以外の要素（一夜漬けなど）の影響を除いた学力をより正確に、高い精度で測ることができるため、短い学習の積み重ねの効果を個々に可視化・フィードバックすることが可能となり、子どもの学習意欲の向上に寄与します。

また、寺澤氏の研究では、暗記学習において、一日に同じ単語を5回以上学習しても効果が検証できず、ごく短い時間の学習を継続的に行うことで、成績の伸びが見られることがわかっています。単語などの暗記学習において、「マイクロステップスケジューリング法」を活用し、繰り返し学習をスケジューリングすることで、より効率的な学習を実現します。

データを活用したアダプティブラーニングを推進している Classi は、本研究において、高校生の基礎的な知識修得をサポートしていきます。すでに実証研究で効果が出ている、ゴールに最適な順序での学習を提案する Knewton の提供するアダプティブラーニングエンジンや、ベネッセのアセスメント結果との連動による生徒の最も勉強すべき学習のレコメンドなど、個々にあった最適な学びを提案していきます。

【研究概要】

実施時期：2017年6月～2017年12月末 ※状況により延長の可能性あり

実施内容：大学入試で必要とされる英単語のeラーニング

対象学年：岡山県、その他の高等学校の高校生1・2年生

実施方法：英単語学習コンテンツを、生徒個々のスマートフォンやタブレットで利用

※以下の2つのeラーニングシステムのいずれかを利用

Aグループ ⇒「マイクロステップスケジューリング法」で学習

Bグループ ⇒英単語帳で順番に覚えていく従来型の学習

【マイクロステップスケジューリング法を活用した学習法実証研究の流れ】

1 毎日10分単語学習

問題項目 (1/37)

次の問題をどのくらい答えられるか
キーを押して判断してください

improve
判定は？

| | |
|------|---|
| 全くだめ | ▶ |
| だめ | ▶ |
| もう少し | ▶ |
| 良い | ▶ |

(答え)
～を改善する、～を改良する、進歩する

2 学習後アンケート

問題項目 (1/4)

次の項目は、あなたが英単語を
学習する理由にどのくらい
当てはまりますか。

自分の希望する進路に役立つから

| | |
|------------|---|
| 全く当てはまらない | ▶ |
| あまり当てはまらない | ▶ |
| 少し当てはまる | ▶ |
| とても当てはまる | ▶ |

※コンテンツは英単語と漢字があるが、
今回は高校英単語を予定。

3 生徒へ個別フィードバック

毎日の学習で行った
自己評価(よい～全然だめ)の変化

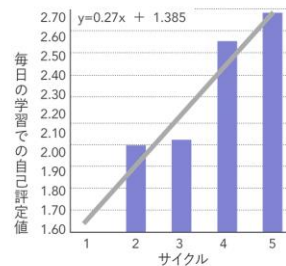
スケジュールC：頻繁に出てくる問題の成績

2日分を1サイクルとした学習を継続していったときの、
自己評価がどう変化するかを表しています。
自己評価なので、自分できびしく評価する日は
得点が低くなるため、多少のデコボコが出てきます。

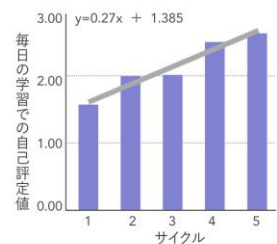
マイクロステップ学習支援
クラス：X年Y組

プロジェクト NO：000001_11
学習セット NO：EWD5V01LA_11-3080
REGID：12345678
NAME：Classi

【あなたの変化】



下のグラフは、縦軸を1から3
(最低点から最高点)の幅にしたものです。



【ご参考】

- ビッグデータの教育活用：ビッグデータの質を飛躍的に高めることで、子ども一人ひとりの日々の学習の効果が可視化できる

出典：岡山大学 大学院教育学研究科教授 寺澤孝文 公式ウェブサイト

<https://edu.okayama-u.ac.jp/~shinri/terasawa/research002.html#2-002>

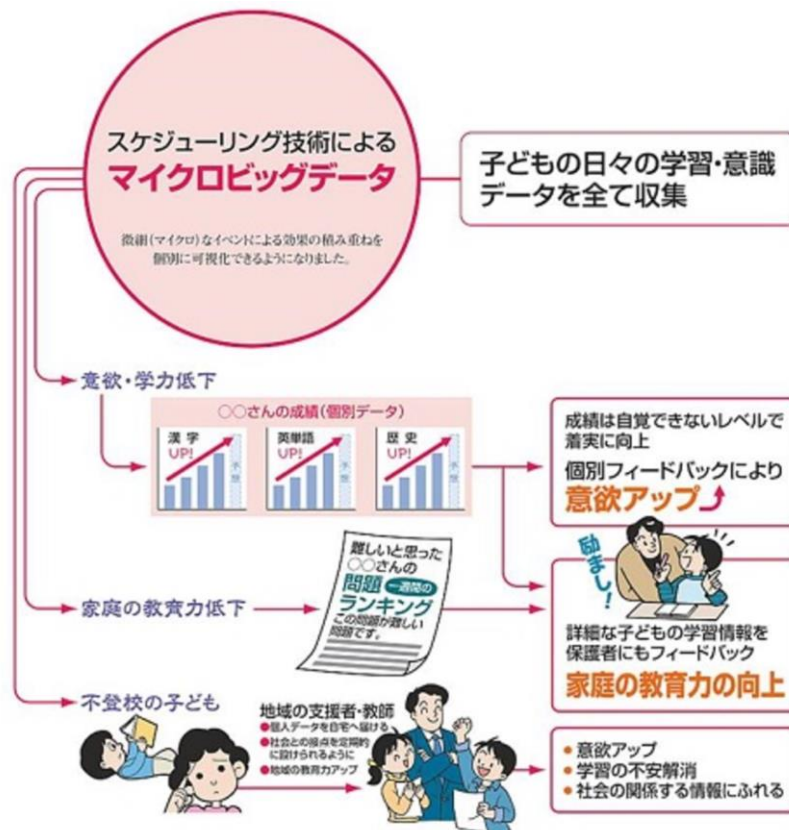


図 マイクロビッグデータによる学習意欲と家庭の教育力の向上

- Classi の最近の取り組みについては、以下プレスリリースをあわせてご覧ください。
「Classi、高校生向けサービスの導入学校数が 1,800 校以上、有料利用者数が 70 万人を突破」
<https://classi.jp/info/20170425/20170425.pdf>
「今夏より Classi にアダプティブラーニングを本格提供」
<https://classi.jp/info/20160517/>

【サービスのお問い合わせ先】

Classi 株式会社のホームページをご覧ください。 URL : <https://classi.jp/>